

合唱団員募集

W.A. モーツァルト
「ミサ曲」ハ短調
“孤児院ミサ”
KV.139

J.M. ハイドン
「レクイエム」
変ロ長調
MH.838



第6回演奏会 2016年3月13日 みなとみらいホール

撮影：スタッフ・テス



撮影：スタッフ・テス

常任指揮者：青木洋也

《NOVA VOCE 第8回演奏会》

J.M. ハイドン「レクイエム」変ロ長調 MH.838

W.A. モーツァルト「ミサ曲」ハ短調 “孤児院ミサ” KV.139

日 時：2018年9月1日(土)13:30 開場 14:00 開演

会 場：横浜みなとみらいホール 大ホール

指 揮：青木洋也

ソプラノ：藤崎美苗

アルト：布施奈緒子

テノール：中嶋克彦

バス：藤井大輔

管弦楽：オーケストラ・シンポジオン

合 唱：NOVA VOCE

《練習》

練習開始：2017年5月26日(金)アートフォーラムあざみ野

練習日時：毎週金曜日 18:30～21:00

練習会場：アートフォーラムあざみ野 溝の口てくのかわさき

指 導：青木洋也(常任指揮者)

ヴォイストレーナー：藤崎美苗 藤井大輔 櫻井元希

団 費：入団費 1000円 月団費 4500円(夫婦・学生割引あり)

※オーディションはありません。

※見学は自由です。いつでもお気軽にお出で下さい。

※楽譜は団で販売しております。

～ご一緒に歌いましょう～

J.M. ハイドンは、F・J・ハイドンの5歳下の弟で、モーツァルトとは22歳の年齢差を越えて親交が深かった音楽家です。「レクイエム 変ロ長調 MH.838」はモーツァルトの「レクイエム KV.626」に大変影響を与えその原型になったと言われています。1771年12月死去した大司教シュラッテンバッハのために依頼され、翌年1月2日の葬儀で演奏されました。その年の初めに彼の娘アロイジア・ヨーゼファが他界しており、最愛の娘のために書かれたものがベースになっています。初演には16歳のモーツァルトもヴァイオリン奏者として加わっています。モーツァルトの「孤児院ミサハ短調 KV.139」はウィーンの孤児院の付属聖堂の献堂式のために書かれ、1768年12月8日聖母マリアの懐妊の祝日の前日に演奏されました。彼がわずか12歳の時の作品です。1768年当時はまだバロック期の音楽書法が残っており、この優れたミサ・ソレムニスに古典派音楽の時代の最先端をなすものと評価されています。ウィーンの香り豊かな古典派教会音楽の時代に浸って、曲が書かれた当時の古楽器のオーケストラとご一緒に演奏します。

NOVA VOCE (ノヴァ・ヴォーチェ)

NOVA VOCE は、カウンターテナーの第一人者として、バッハ・コレギウム・ジャパンの主要メンバーであり、また合唱指揮者としても高い評価を得ている青木洋也先生を常任指揮者に、横浜の田園都市沿線で立ち上げて9年目になります。同じくバッハ・コレギウム・ジャパンでご活躍中の藤崎美苗先生、藤井大輔先生ヴォイストレーナーに、宗教音楽の世界に浸り、曲の心を伝える「ことば」を大切に、音楽づくりを楽しんでいます。今までに、ブラームス「ドイツ・レクイエム」モーツァルト「懺悔するダビデ KV.469」「GRABMUSIK KV.42」「ミサ・ソレムニス KV.337」「レクイエム KV.626」メンデルスゾーン、オラトリオ「聖パウロ Op.36」「エリアス Op.70」「クリストゥス Op.97」「交響曲第2番賛歌 Op.52」J.S. バッハ「マタイ受難曲」メンデルスゾーン版などに取り組んで来ました。皆様のお仲間入りをお待ちしています。